

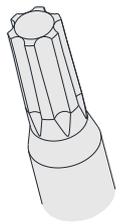
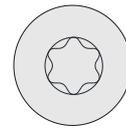
動作補助手すりトイレまわり用
愛の手オーバルシリーズ

最大使用者体重 100kg

商品の性能を十分に発揮するため、本書をよくお読みの上、正しく施工してください。
 また本書に示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

必ず実行

製品名に「◎」マークがあるものは、いたずら防止上、リセス穴付のねじを使用しています。
 右図、専用ドライバーやビットをご準備ください。

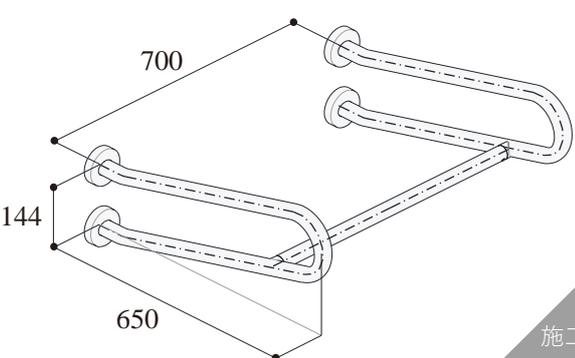
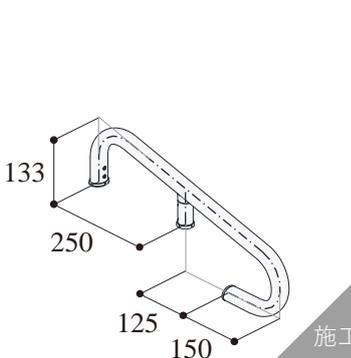
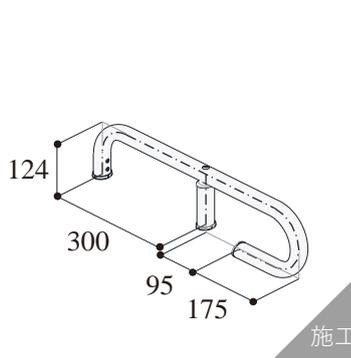
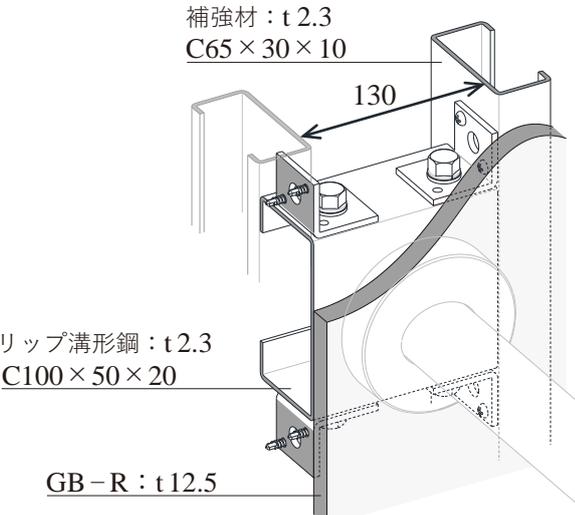
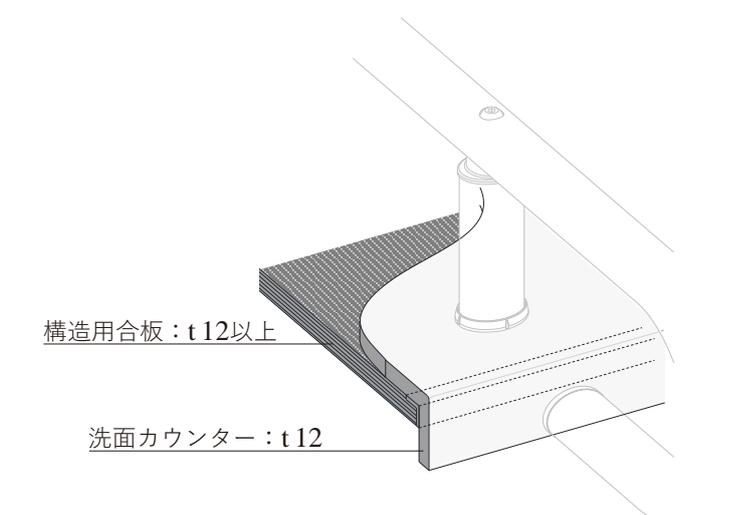
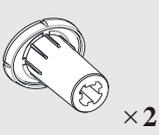


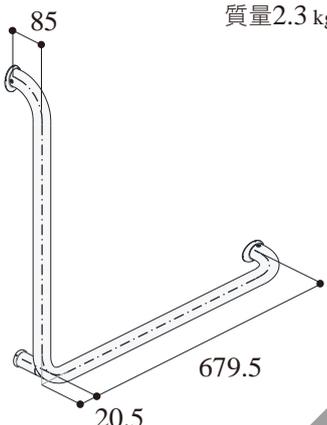
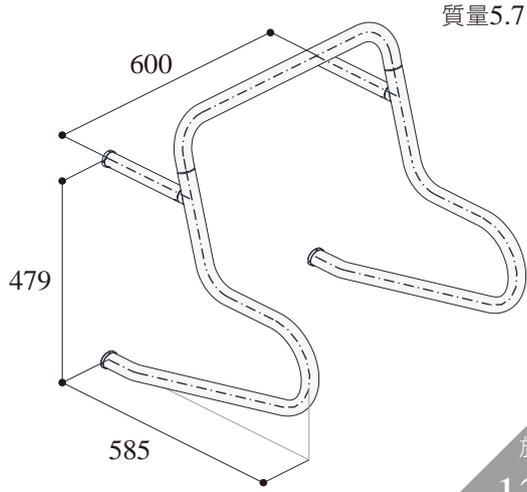
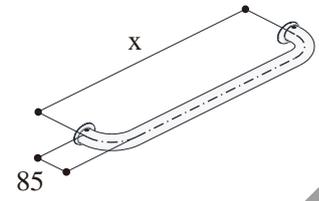
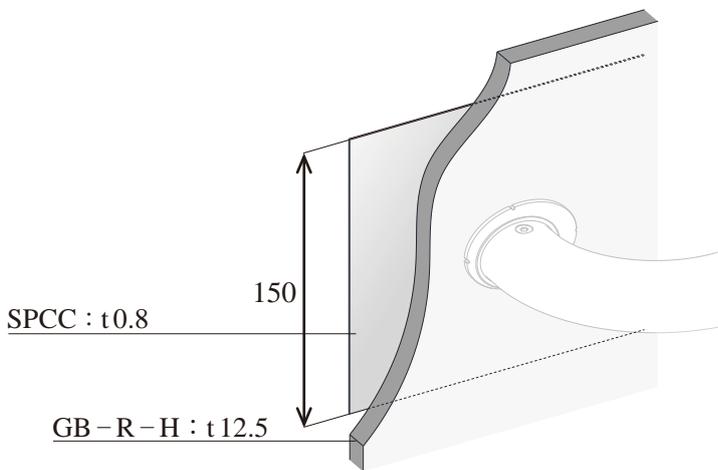
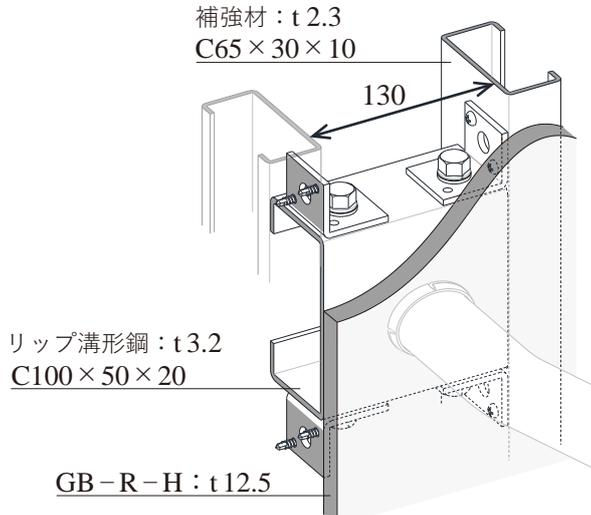
トルクス (TORX)
 : T-20

一般壁 (GB-R相当) 用

製品	一般壁 (GB-R相当) 用					
	OV-T400, 600, 800	OV-TL7070	OV-U1			
手すり姿	400 : x = 400 質量1.0 kg 600 : x = 600 質量1.3 kg 800 : x = 800 質量1.6 kg 	質量2.6 kg 	質量5.9 kg 			
	施工 6頁	施工 6頁	施工 7頁			
取付相手方 (壁・床等) の構成	<p>補強材 : t 2.3 C65 × 30 × 10</p> <p>リップ溝形鋼 : t 2.3 C100 × 50 × 200</p> <p>GB-R : t 12.5</p>					
手すり取付に必要な座・金具の数	×2	×2	×1	×2	×2	
	M6 寸切りボルト L40	8	M6 寸切りボルト L40	12	M6 寸切りボルト L40	16
	M6 六角ナット	8	M6 六角ナット	12	M6 六角ナット	16
	M6 平座金	8	M6 平座金	12	M6 平座金	16
	M6 ばね座金	8	M6 ばね座金	12	M6 ばね座金	16

製品	一般壁 (GB-R相当) / タイル床用					
	OV-LC1		OV-LC2		OV-B1	
手すり姿	質量2.0 kg		質量3.5 kg		質量2.6 kg	
取付相手方 (壁・床等) の構成						
手すり取付に必要な座・金具の数1	M6 寸切りボルト L40	8	M6 寸切りボルト L40	8	M6 オールアンカー-SC-680	8
	M6 六角ナット	8	M6 六角ナット	8	M6 六角ナット	8
	M6 平座金	8	M6 平座金	8	M6 平座金	8
	M6 ばね座金	8	M6 ばね座金	8	M6 ばね座金	8
手すり取付に必要な座・金具の数2						
			M6 オールアンカー-SC-680	4		
			M6 六角ナット	4		
			M6 平座金	4		
		M6 ばね座金	4			

製品	一般壁 (GB-R相当) 用		洗面カウンター用			
	OV-L1		OV-S1 ◎	OV-S2 ◎		
手すり姿	質量5.1 kg 		質量1.4 kg 	質量1.5 kg 		
	施工 10頁		施工 11頁	施工 11頁		
取付相手方 (壁・床等) の構成	<p>補強材：t 2.3 C65×30×10</p> <p>リップ溝形鋼：t 2.3 C100×50×20</p> <p>GB-R：t 12.5</p> 		<p>構造用合板：t 12以上</p> <p>洗面カウンター：t 12</p> 			
	手すり取付に必要な座・金具の数 1		手すり取付に必要な座・金具の数 2			
 ×4		 ×1		 ×2		
M6 寸切りボルト L40		16	M8 メカナット	1	M8 メカナット	2
M6 六角ナット		16	M8 寸切りボルト L100	1	M8 寸切りボルト L100	2
M6 平座金		16	M8 六角ナット	1	M8 六角ナット	2
M6 ばね座金		16	M8 平座金	1	M8 平座金	2
			M8 ばね座金	1	M8 ばね座金	2
手すり取付に必要な座・金具の数 2		 ×1				
			M8 メカナット	1		
			M8 寸切りボルト L75	1		
			M8 六角ナット	1		
			M8 平座金	1		
			M8 ばね座金	1		

製品	高強度壁 (GB-R-H相当) 用					
	OV-T400, 600, 800H ◎		OV-TL7070H ◎		OV-U1H ◎	
手すり姿	400H : x = 400 質量0.85 kg 600H : x = 600 質量1.15 kg 800H : x = 800 質量1.45 kg		質量2.3 kg 		質量5.7 kg 	
			施工 12頁		施工 13頁	
取付相手方 (壁・床等) の構成						
	 ×2		 ×2		 ×2	
手すり取付に必要な座・金具の数1	M10 メカナット	2	M10 メカナット	2	M10 メカナット	 2
	M10 寸切りボルト L65	2	M10 寸切りボルト L65	2	M10 半ねじボルト L60	 2
	M10 六角ナット	2	M10 六角ナット	2	[付属品] 専用 平座金 外径25.3	 2
	M10 平座金	2	M10 平座金	2	M10 ばね座金	
	M10 ばね座金	2	M10 ばね座金	2		
手すり取付に必要な座・金具の数2			 ×1		 ×2	
			M8 メカナット	1	M10 メカナット	 2
			M8 寸切りボルト L65	1	M10 半ねじボルト L85	 2
			M8 六角ナット	1	[付属品] 専用 平座金 外径23.8	 2
			M8 平座金	1	M10 ばね座金	
		M8 ばね座金	1			

製品名	高強度壁 (GB-R-H相当) 用	
	OV-L1H ◎	
手すり姿	質量4.9 kg	
取付相手方 (壁・床等) の構成	補強材 : t2.3 C65 × 30 × 10	
手すり取付に必要な座・金具の数	×4	
	M10 メカナット	4
	M10 半ねじボルト L85	4
	[付属品] 専用 平座金 外径23.8	4
	M10 ばね座金	4

メカナットの使用方法

ナット部を折り畳んで下穴に挿入します。

ナット部を取付部材に引っ掛けます。

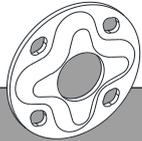
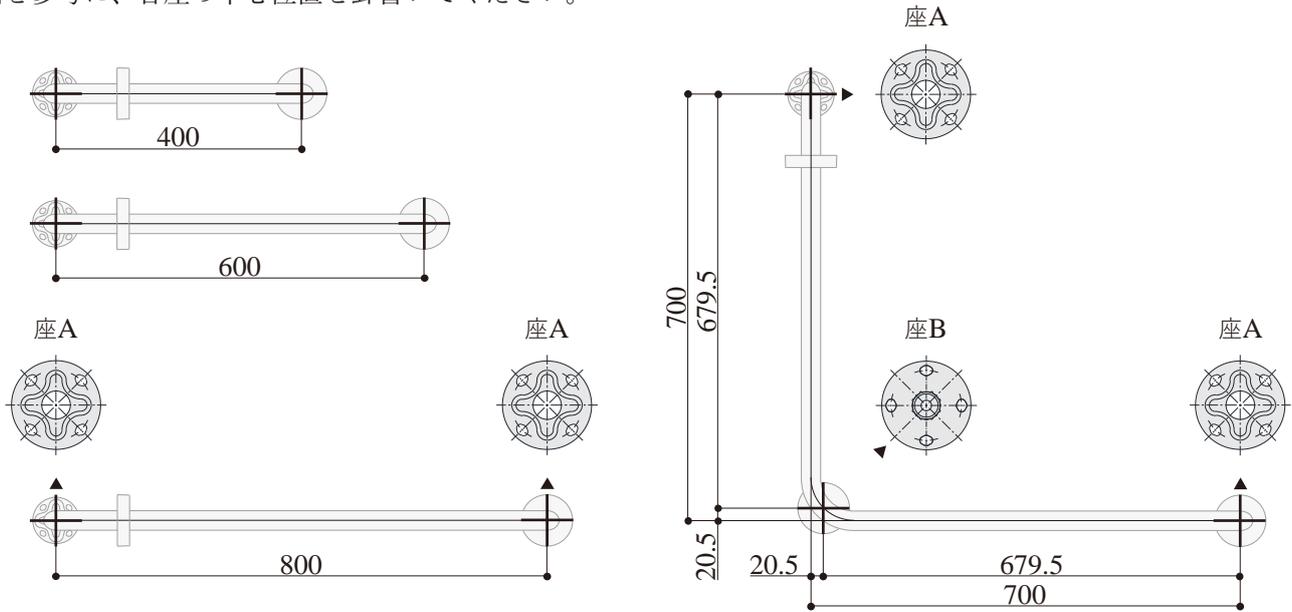
プッシャーを押込み、ガイドを引き上げます。

カッター、ニッパー等で不要なガイドを切ります。

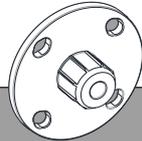
材質

一般壁用手すり		洗面カウンター用手すり		高強度壁用手すり	
手すり本体	ステンレス+樹脂	手すり本体	ステンレス+樹脂	手すり本体	ステンレス+樹脂
端部カバー	樹脂	ブラケット	樹脂	ブラケット	樹脂
手すり連結部	亜鉛合金	端部キャップ	樹脂	支柱	アルミ合金
支柱	アルミ合金	手すり連結部	亜鉛合金	金具	ステンレス
金具	ステンレス	支柱	アルミ合金		
		金具	ステンレス		

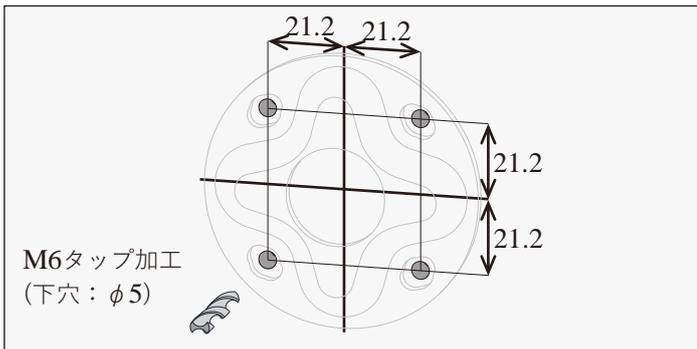
下図を参考に、各座の中心位置を罫書いてください。



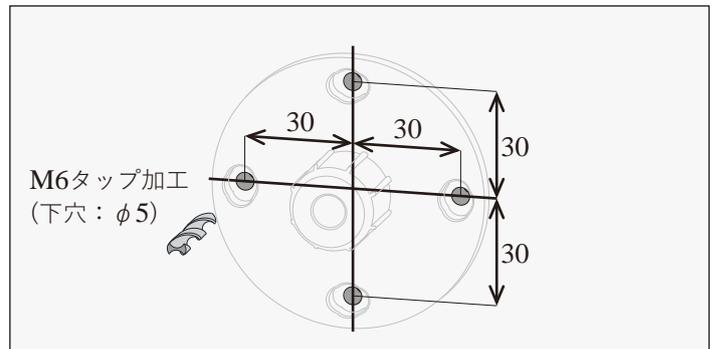
座A と手すりの取付方法



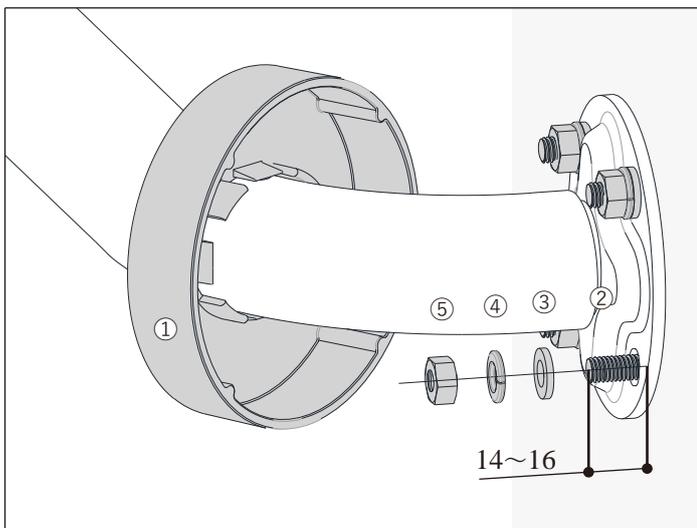
座B と手すりの取付方法



上図を参考に、座を固定するねじ穴位置を罫書き、ドリル等でφ5下穴をあけ、下地の貫通穴にM6タップ加工を行います。

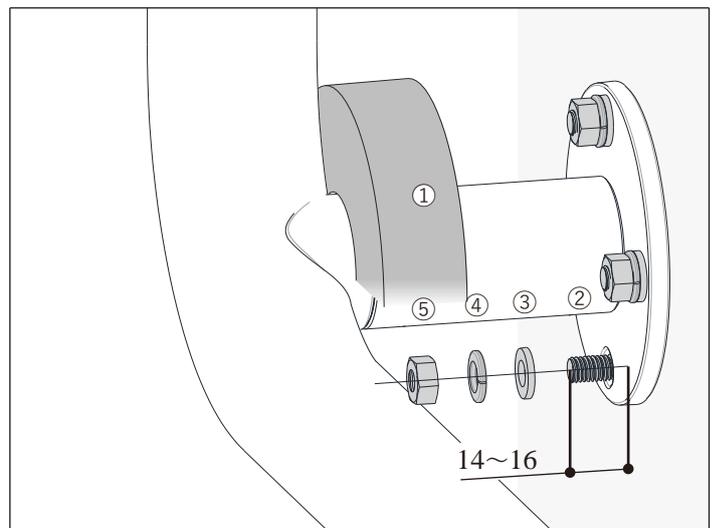


上図を参考に、座を固定するねじ穴位置を罫書き、ドリル等でφ5下穴をあけ、下地の貫通穴にM6タップ加工を行います。



座Aの①カバーを動かし、座のねじ穴に ②寸切りボルト ③平座金 ④ばね座金 ⑤六角ナットを順に取付け、座を固定します。

①カバーを座Aに戻します。



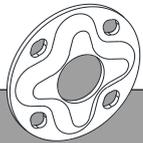
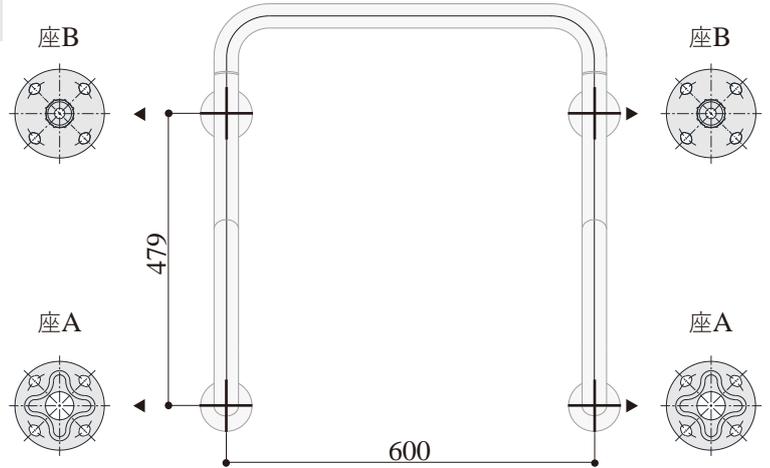
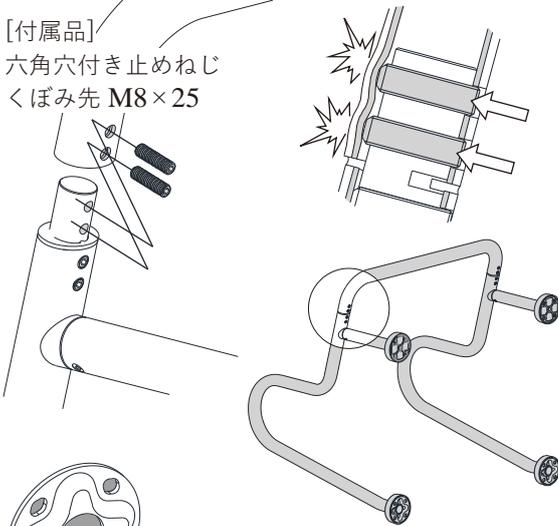
座Bの①カバーを動かし、座のねじ穴に ②寸切りボルト ③平座金 ④ばね座金 ⑤六角ナットを順に取付け、座を固定します。

①カバーを座Bに戻します。

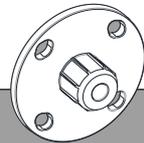
はじめに下図を参考に、手すりを組立てます。手すり組立後、各座の中心位置を罫書してください。

- ❗ 止めねじは鋼管の内側に接触するまで締め込んでください。
- ⊘ ただし締め込み過ぎると手すりが変形しますので注意してください。

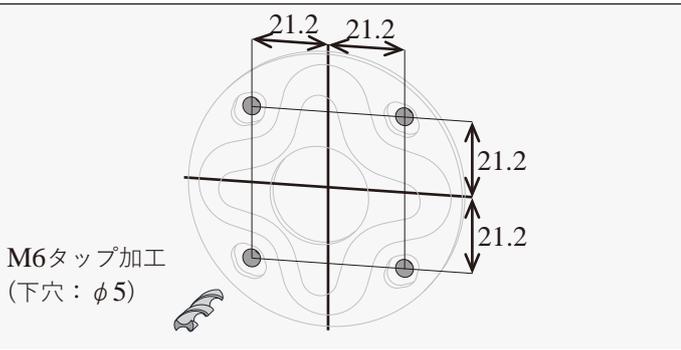
[付属品]
六角穴付き止めねじ
くぼみ先 M8×25



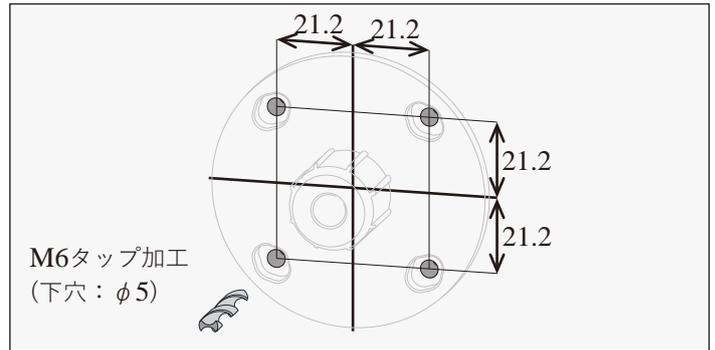
座A と手すりの取付方法



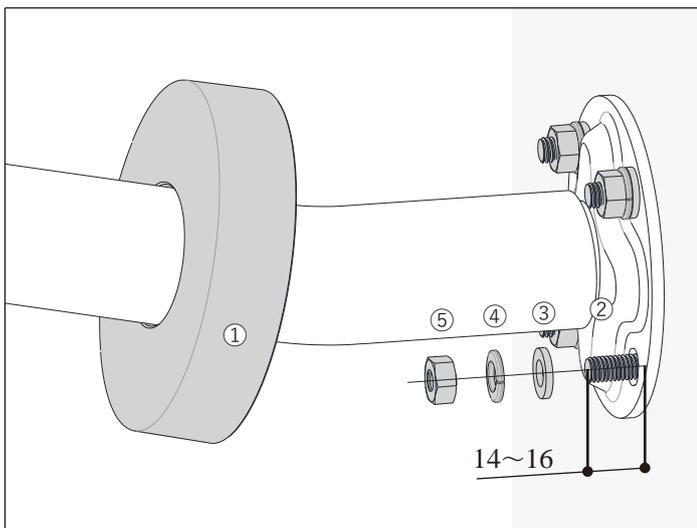
座B と手すりの取付方法



上図を参考に、座を固定するねじ穴位置を罫書き、ドリル等でφ5下穴をあけ、下地の貫通穴にM6タップ加工を行います。

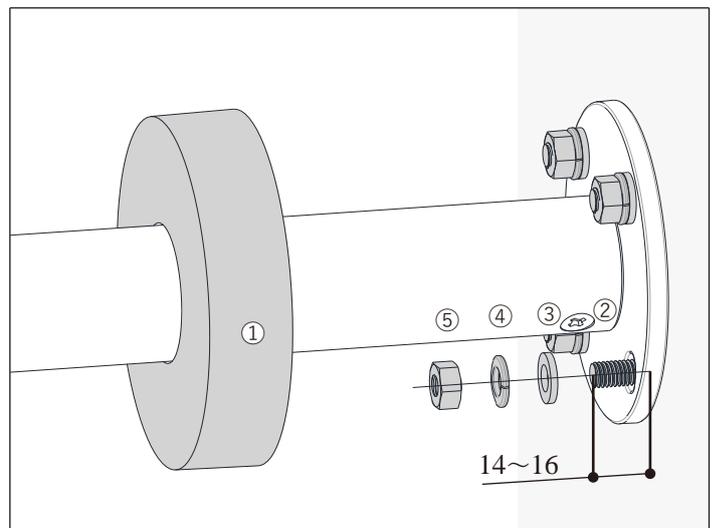


上図を参考に、座を固定するねじ穴位置を罫書き、ドリル等でφ5下穴をあけ、下地の貫通穴にM6タップ加工を行います。



座Aの①カバーを動かし、座のねじ穴に ②寸切りボルト ③平座金 ④ばね座金 ⑤六角ナットを順に取付け、座を固定します。

①カバーを座Aに戻します。

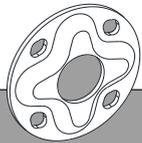
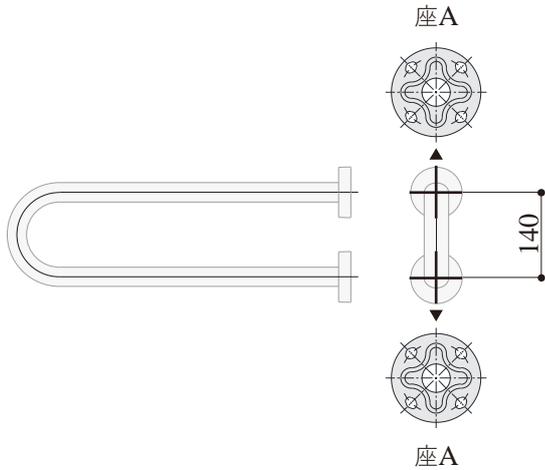


座Bの①カバーを動かし、座のねじ穴に ②寸切りボルト ③平座金 ④ばね座金 ⑤六角ナットを順に取付け、座を固定します。

①カバーを座Bに戻します。

OV-LC1

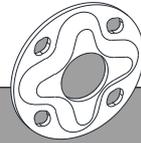
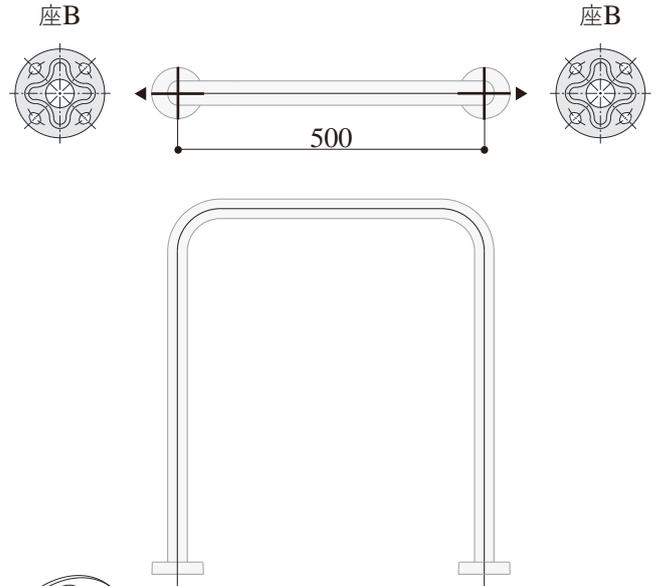
下図を参考に、各座の中心位置を罫書いてください。



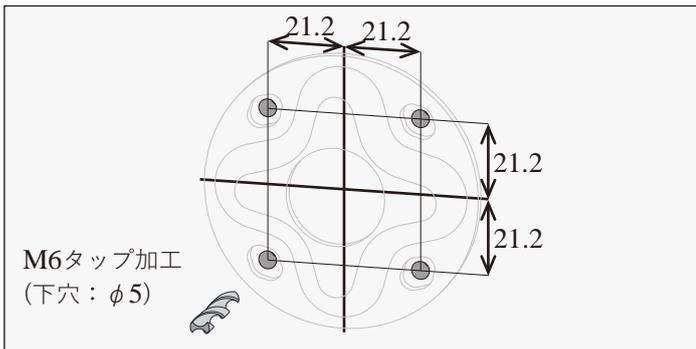
座A と手すりの取付方法

OV-B1

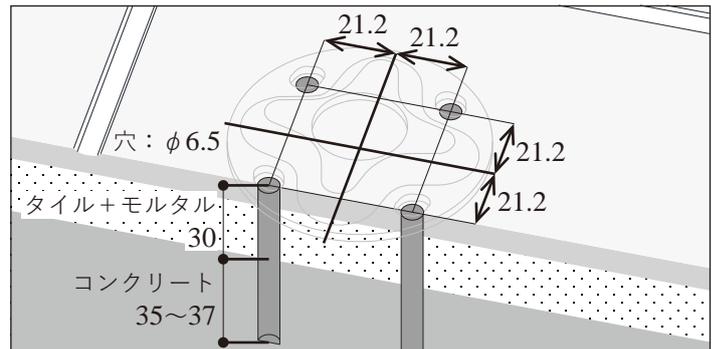
下図を参考に、各座の中心位置を罫書いてください。



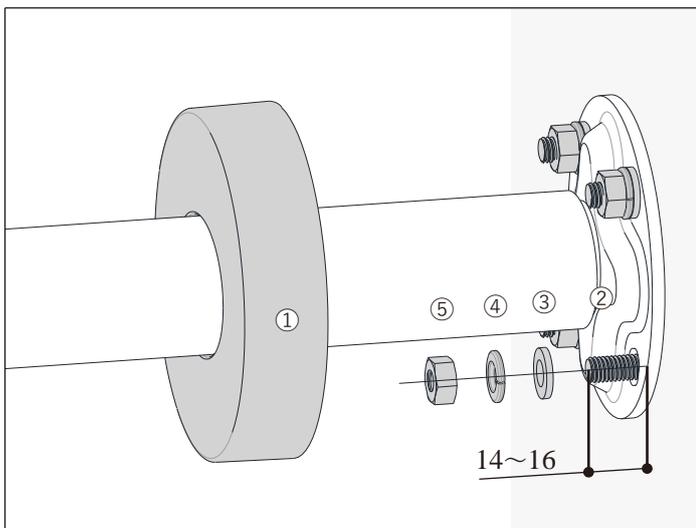
座B と手すりの取付方法



上図を参考に、座を固定するねじ穴位置を罫書き、ドリル等でφ5下穴をあけ、下地の貫通穴にM6タップ加工を行います。

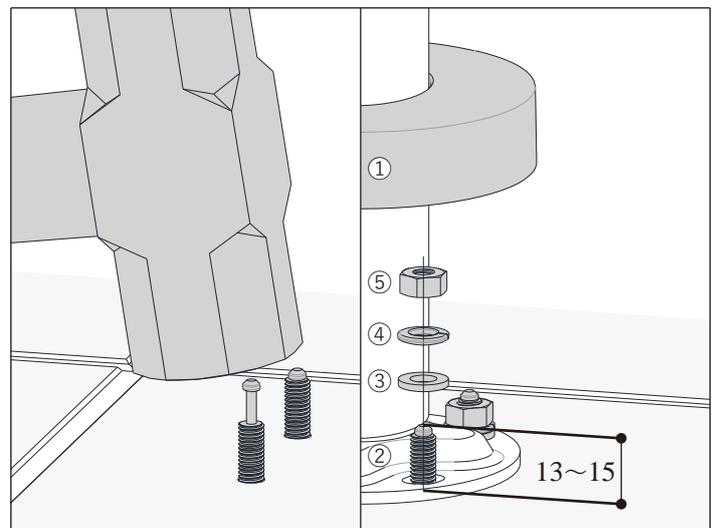


上図を参考に、座を固定するねじ穴位置を罫書き、ドリル等でφ6.5-深さ65mmの穴をあけます。(タイル+モルタル厚さの合計が30mmの場合)



座Aの①カバーを動かし、座のねじ穴に ②寸切りボルト ③平座金 ④ばね座金 ⑤六角ナットを順に取付け、座を固定します。

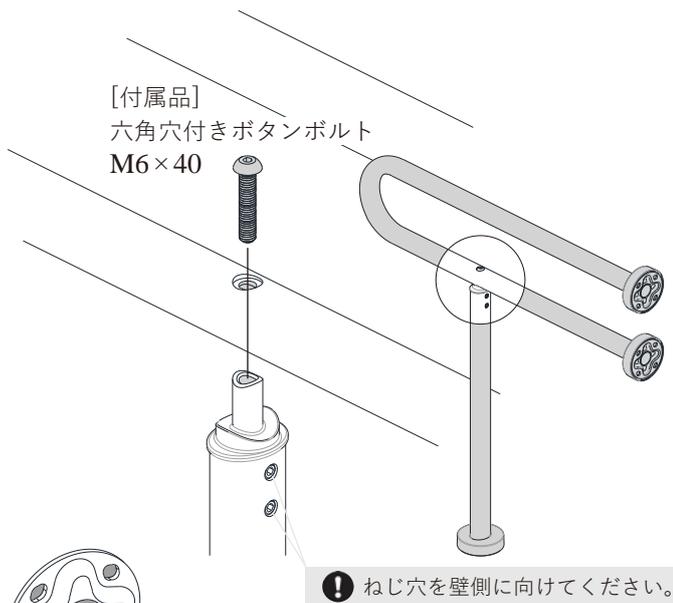
①カバーを座Aに戻します。



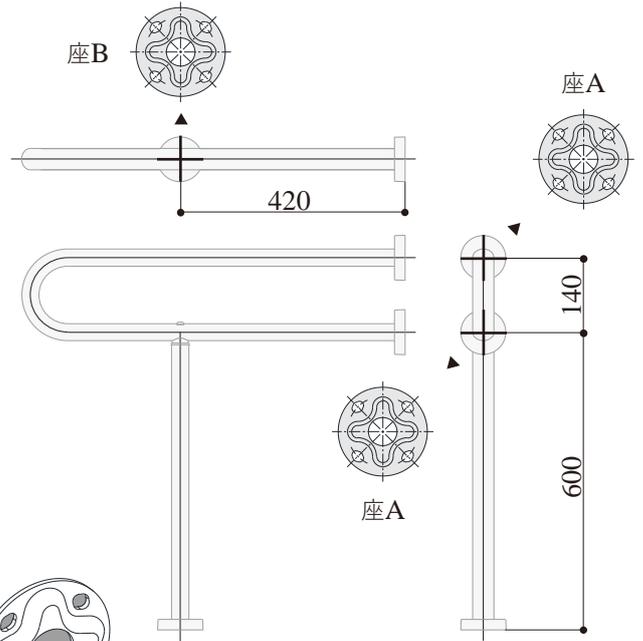
座Bの①カバーを動かし、②オールアンカーのピンをハンマーで打込みます。アンカーのねじ部に ③平座金 ④ばね座金 ⑤六角ナットを順に取付け、座を固定します。

①カバーを座Bに戻します。

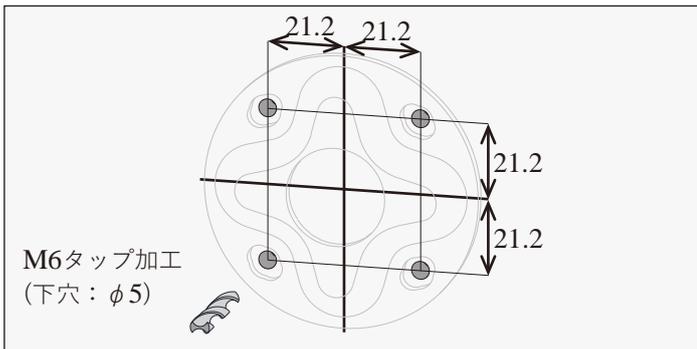
はじめに下図を参考に、手すりを組立てます。手すり組立後、各座の中心位置を罫書いてください。手すり取付けの際、座金の向きに注意してください。



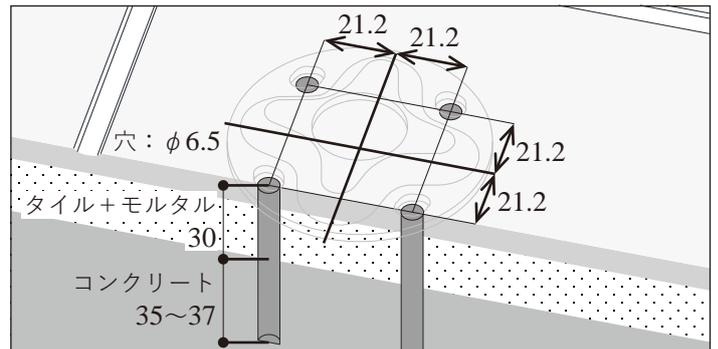
座A と手すりの取付方法



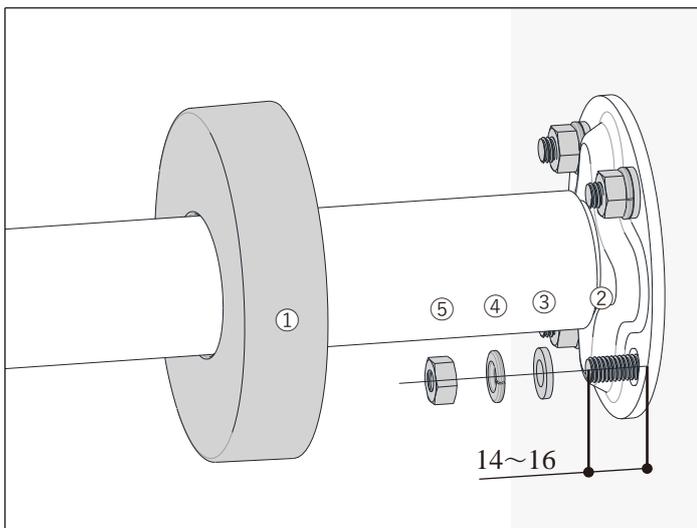
座B と手すりの取付方法



上図を参考に、座を固定するねじ穴位置を罫書き、ドリル等でφ5下穴をあけ、下地の貫通穴にM6タップ加工を行います。

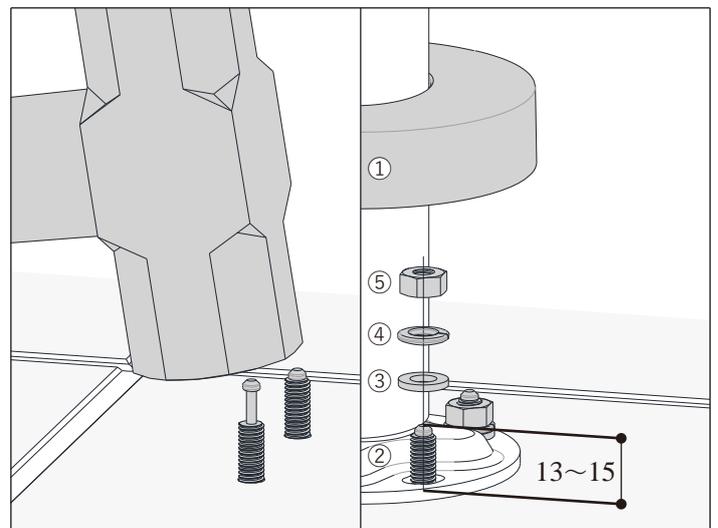


上図を参考に、座を固定するねじ穴位置を罫書き、ドリル等でφ6.5-深さ65mmの穴をあけます。(タイル+モルタル厚さの合計が30mmの場合)



座Aの①カバーを動かし、座のねじ穴に ②寸切りボルト ③平座金 ④ばね座金 ⑤六角ナットを順に取付け、座を固定します。

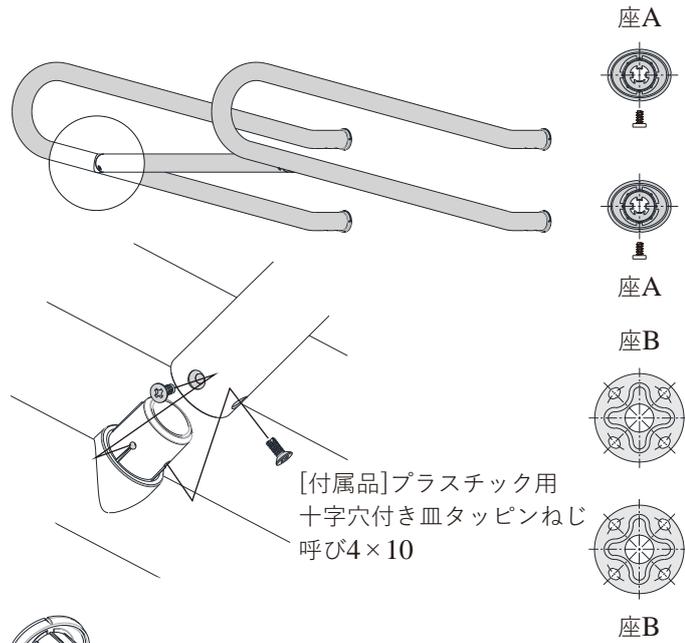
①カバーを座Aに戻します。



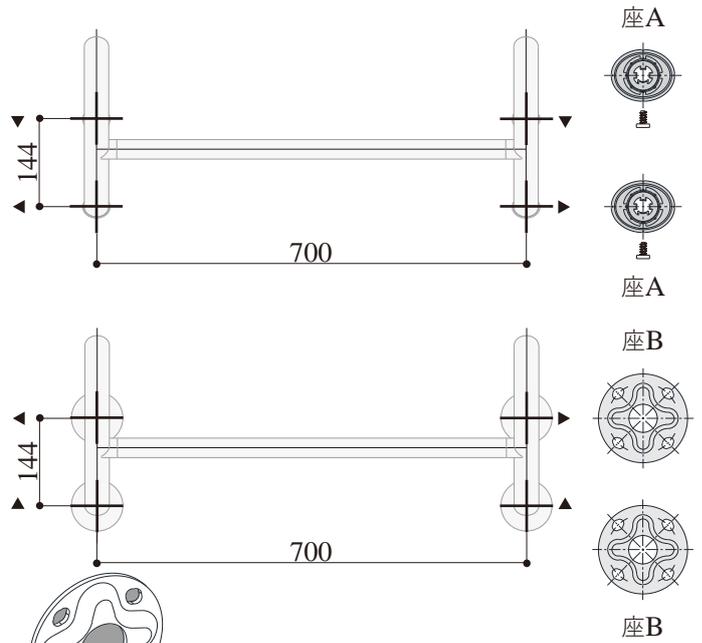
座Bの①カバーを動かし、②オールアンカーのピンをハンマーで打込みます。アンカーのねじ部に ③平座金 ④ばね座金 ⑤六角ナットを順に取付け、座を固定します。

①カバーを座Bに戻します。

はじめに下図を参考に、手すりを組立てます。手すり組立後、各座の中心位置を罫書いてください。手すり取付けの際、座金の向きに注意してください。



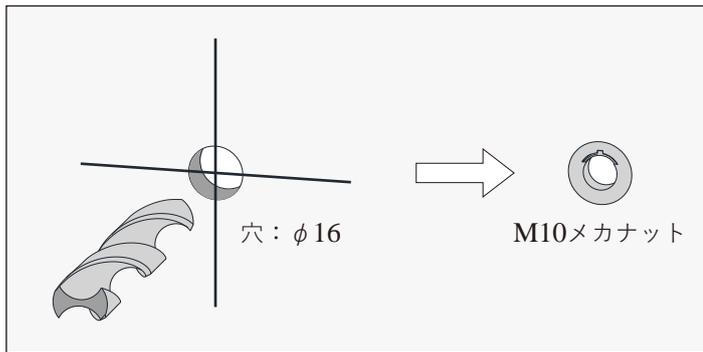
[付属品]プラスチック用
十字穴付き皿タッピンねじ
呼び4×10



座A と手すりの取付方法

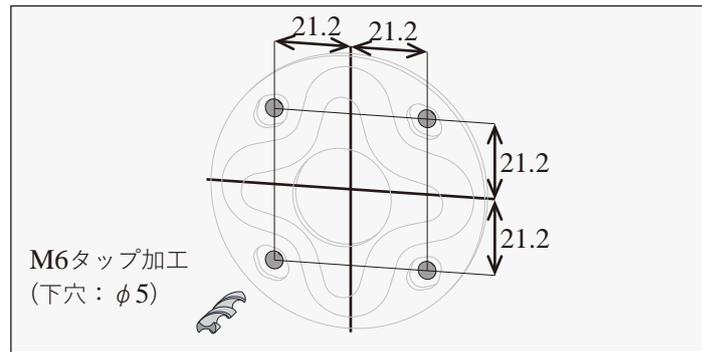


座B と手すりの取付方法



穴：φ16

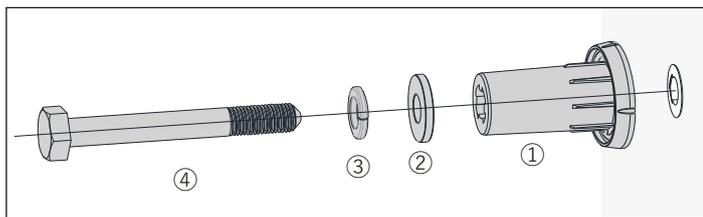
M10メカナット



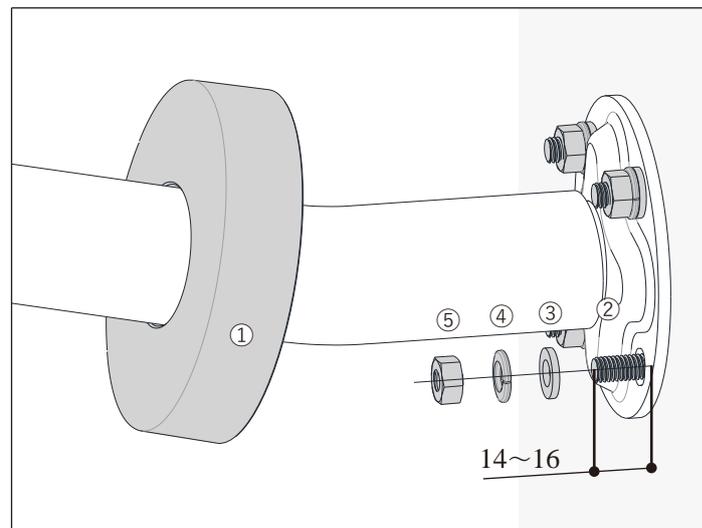
M6タップ加工
(下穴：φ5)

罫書き線の交点にドリル等でφ16穴をあけます。穴にM10メカナットを装着します。[装着の方法 ⇒ 5頁]

上図を参考に、座を固定するねじ穴位置を罫書き、ドリル等でφ5下穴をあけ、下地の貫通穴にM6タップ加工を行います。

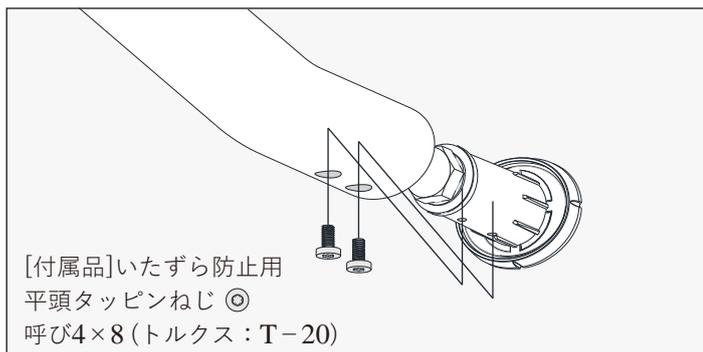


M10メカナットに、①座A ②専用平座金 外径23.8 ③ばね座金 ④半ねじボルトを順に取付け、座を固定します。



座Bの①カバーを動かし、座のねじ穴に ②寸切りボルト ③平座金 ④ばね座金 ⑤六角ナットを順に取付け、座を固定します。

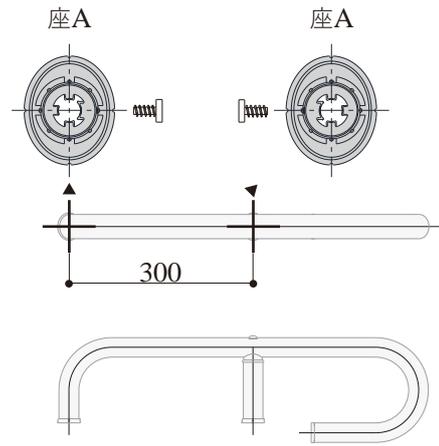
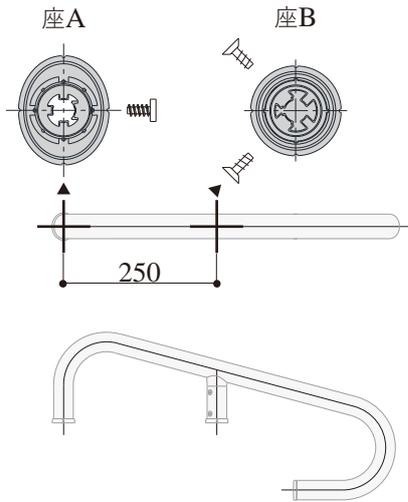
①カバーを座Bに戻します。



[付属品]いたずら防止用
平頭タッピンねじ ◎
呼び4×8(トルクス：T-20)

座Aに手すりを挿入し、ねじで固定します。

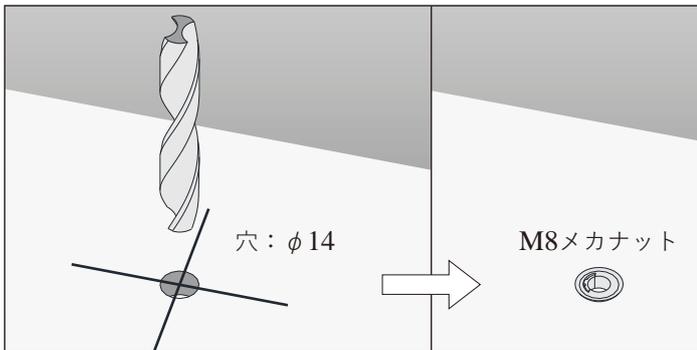
下図を参考に、各座の中心位置を罫書いてください。
手すり取付けの際、座金の向きに注意してください。



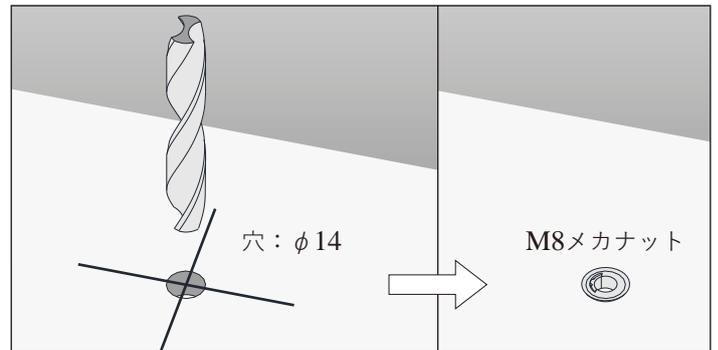
座A と手すりの取付方法



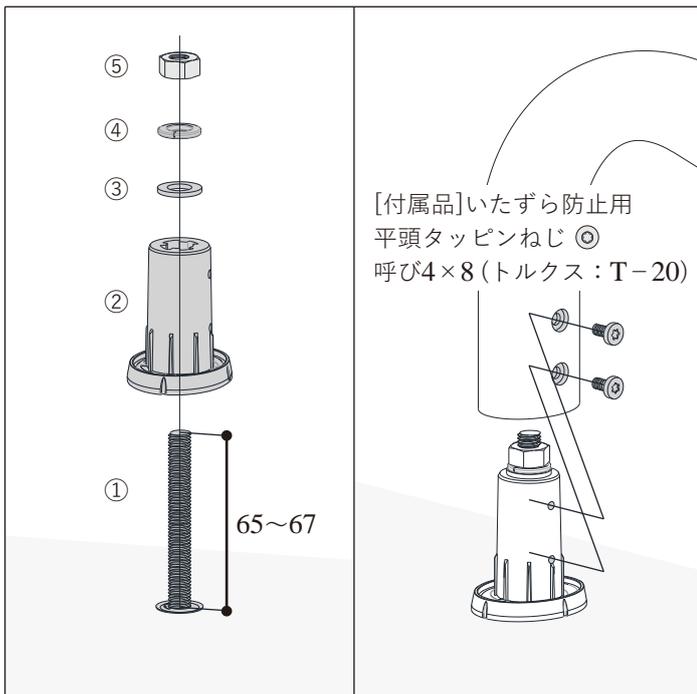
座B と手すりの取付方法



罫書き線の交点にドリル等で $\phi 14$ 穴をあけます。
穴にM8メカナットを装着します。[装着の方法 ⇒ 5頁]

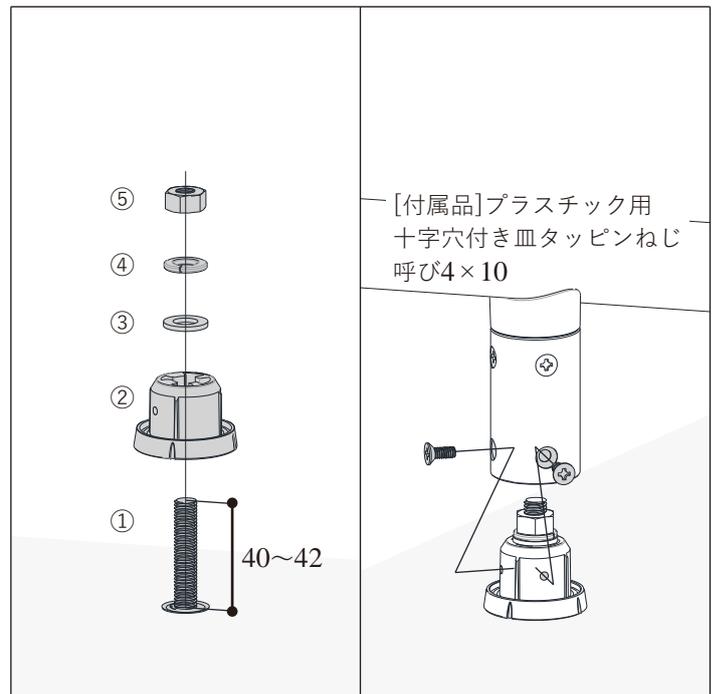


罫書き線の交点にドリル等で $\phi 14$ 穴をあけます。
穴にM8メカナットを装着します。[装着の方法 ⇒ 5頁]



M8メカナットに、①寸切りボルト ②座A ③平座金 ④ばね座金 ⑤六角ナットを順に取付け、座を固定します。

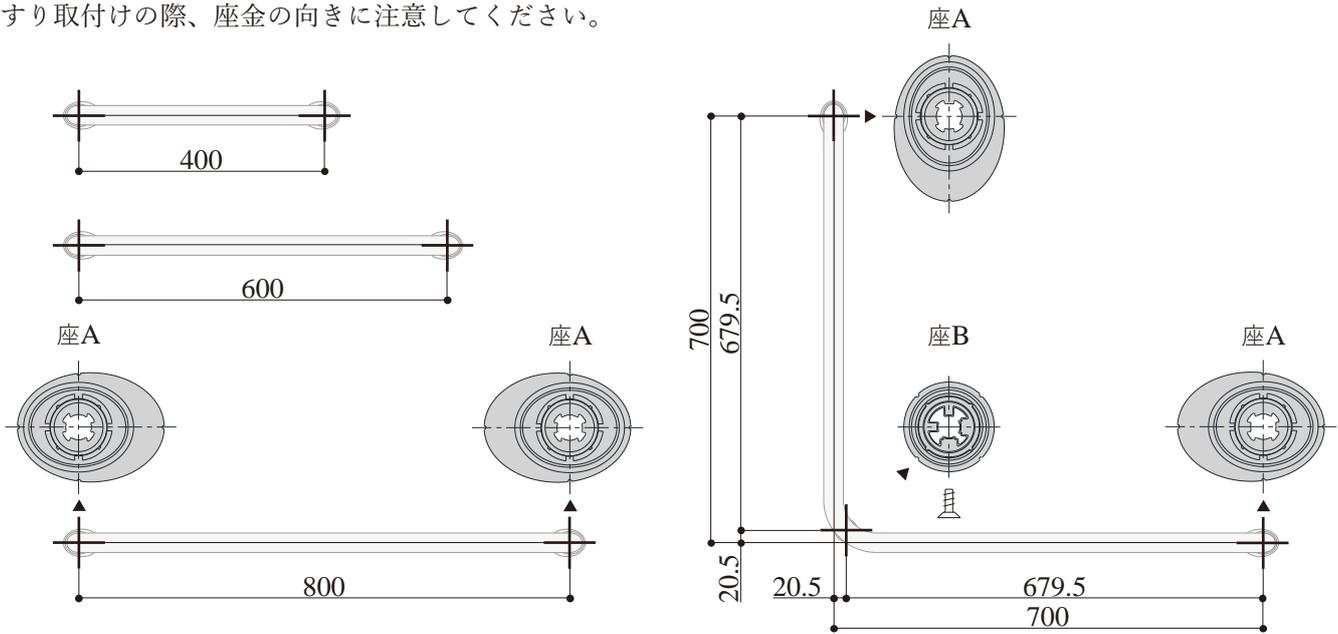
座Aに手すりを挿入し、ねじで固定します。



M8メカナットに、①寸切りボルト ②座B ③平座金 ④ばね座金 ⑤六角ナットを順に取付け、座を固定します。

座Bに手すりを挿入し、ねじで固定します。

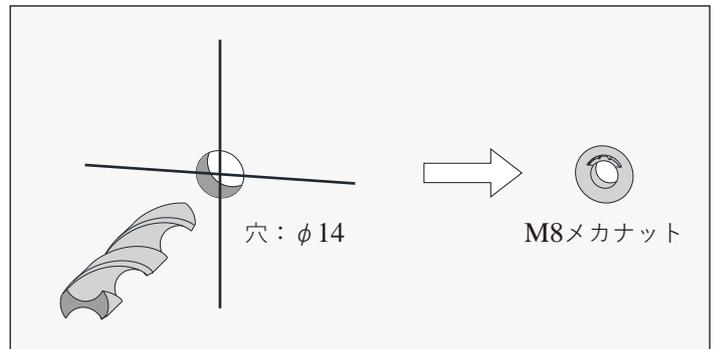
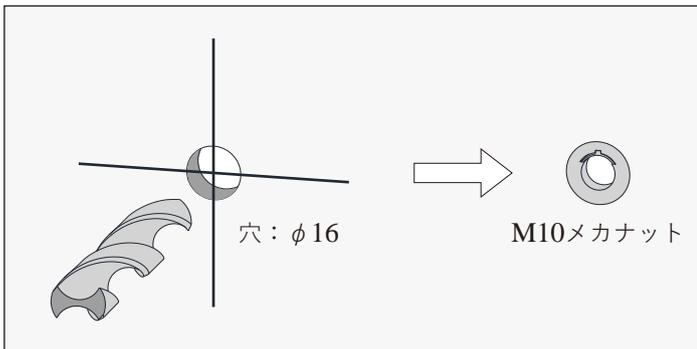
下図を参考に、各座の中心位置を罫書いてください。
手すり取付けの際、座金の向きに注意してください。



座A と手すりの取付方法

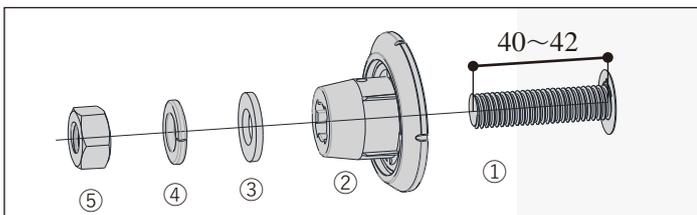


座B と手すりの取付方法

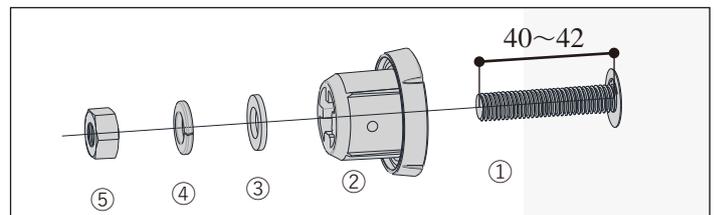


罫書き線の交点にドリル等でφ16穴をあけます。
穴にM10メカナットを装着します。[装着の方法 ⇒ 5頁]

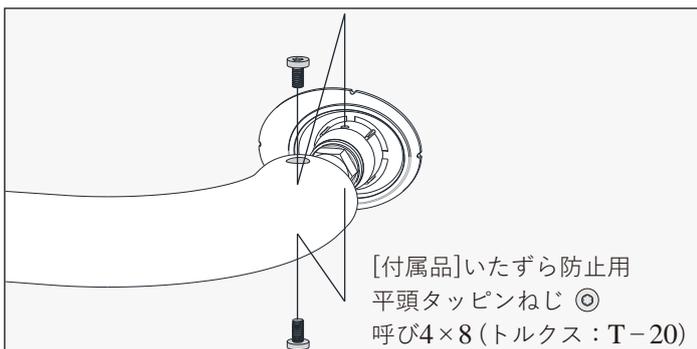
罫書き線の交点にドリル等でφ14穴をあけます。
穴にM8メカナットを装着します。[装着の方法 ⇒ 5頁]



M10メカナットに、①寸切りボルト ②座A ③平座金 ④ばね座金 ⑤六角ナットを順に取付け、座を固定します。



M8メカナットに、①寸切りボルト ②座B ③平座金 ④ばね座金 ⑤六角ナットを順に取付け、座を固定します。



座Aに手すりを挿入し、ねじで固定します。

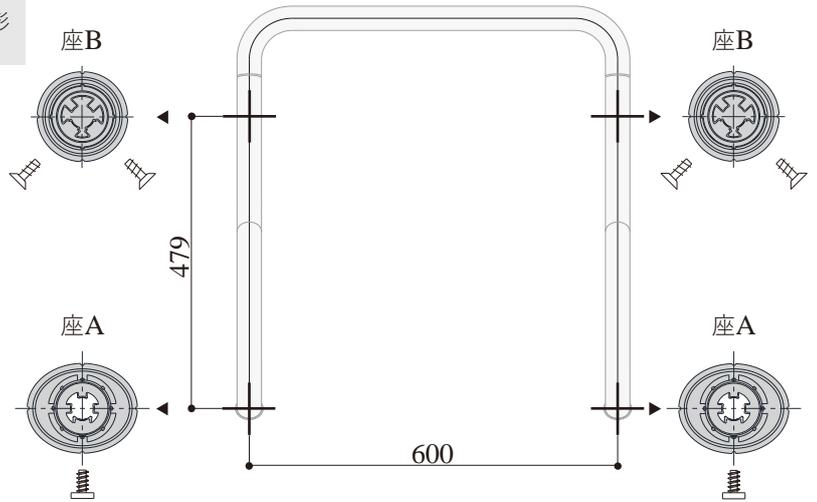
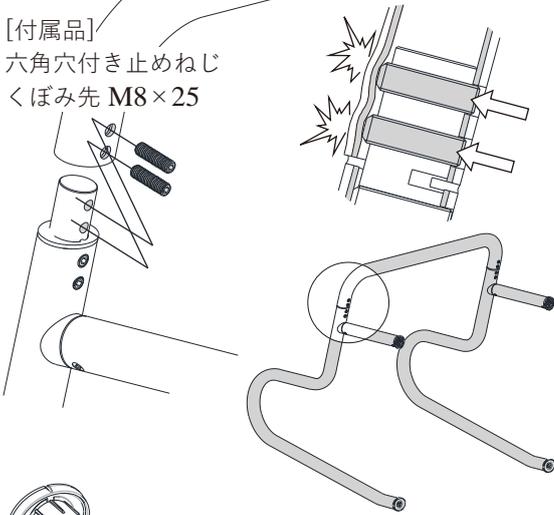


座Bに手すりを挿入し、ねじで固定します。

はじめに下図を参考に、手すりを組立てます。手すり組立後、各座の中心位置を罫書いてください。
手すり取付けの際、座金の向きに注意してください。

- ❗ 止めねじは鋼管の内側に接触するまで締め込んでください。
- ⊘ ただし締め込み過ぎると手すりが変形しますので注意してください。

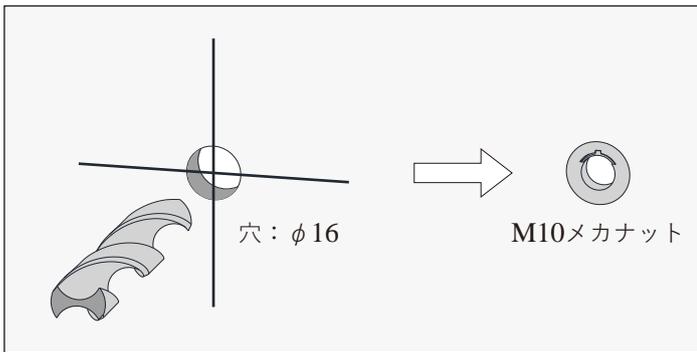
[付属品]
六角穴付き止めねじ
くぼみ先 M8×25



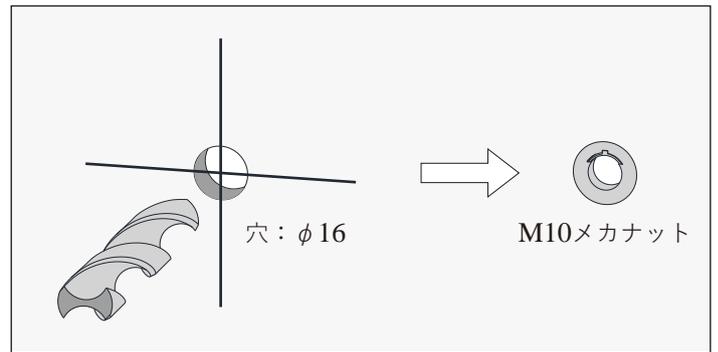
座A と手すりの取付方法



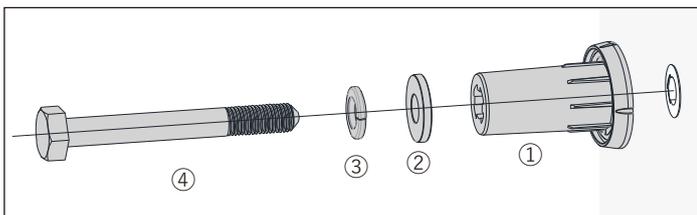
座B と手すりの取付方法



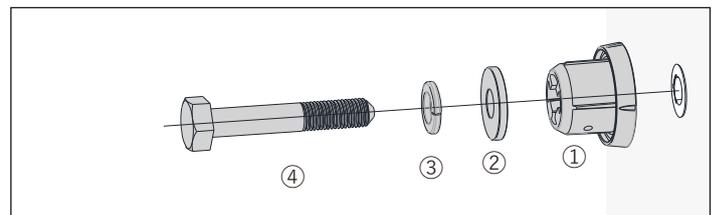
罫書き線の交点にドリル等でφ16穴をあけます。
穴にM10メカナットを装着します。[装着の方法 ⇒ 5頁]



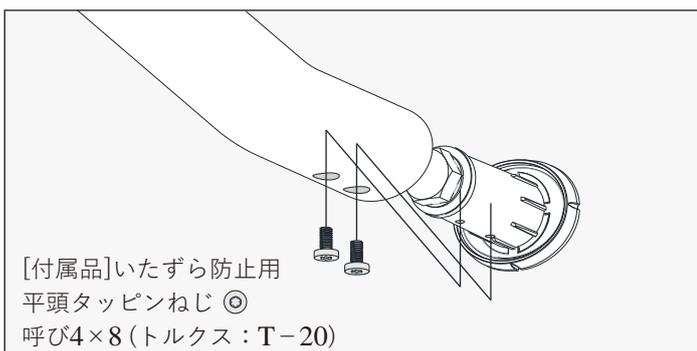
罫書き線の交点にドリル等でφ16穴をあけます。
穴にM10メカナットを装着します。[装着の方法 ⇒ 5頁]



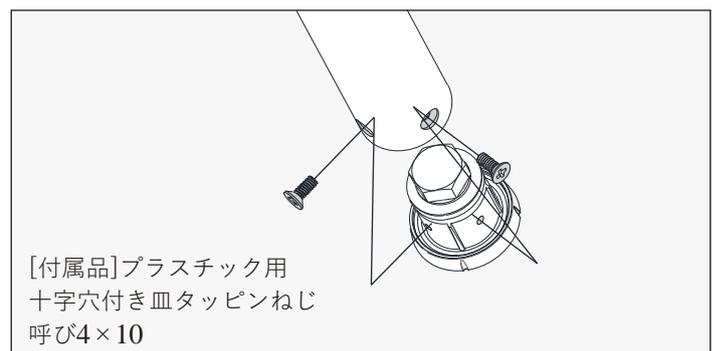
M10メカナットに、①座A ②専用平座金 外径23.8 ③ばね座金 ④半ねじボルトを順に取付け、座を固定します。



M10メカナットに、①座A ②専用平座金 外径25.3 ③ばね座金 ④半ねじボルトを順に取付け、座を固定します。



座Aに手すりを挿入し、ねじで固定します。



座Bに手すりを挿入し、ねじで固定します。

用語および記号、絵表記の説明

本書では商品を正しく施工するため、注意を絵表記で促しています。表記の意味は次の通りです。

⚠ 警告

この表記は、無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡またはケガを負う可能性が想定される内容を示しています。

❗ 必ず実行

この表記は、行為の強制（必ずすること）を告げるものです。表記の近くに具体的な実行内容が書かれています。

🚫 禁止

この表記は、禁止の行為（してはいけないこと）を告げるものです。表記の近くに具体的な禁止内容が書かれています。

🚫 分解禁止

この表記は、分解の禁止を告げるものです。

施工にあたって

⚠ 警告

🚫 禁止

屋外や水没する場所に取付けない

手すりが破損したり、脱落したり、使用される方が転倒しケガをするおそれがあります。

🚫 分解禁止

修理技術者以外の方は、絶対に分解・修理・改造はしない

手すりが破損したり、脱落したり、使用される方が転倒しケガをするおそれがあります。

❗ 必ず実行

必ず強度のある壁や建築構造体に取り付ける

土壁・石膏ボードなどの強度の無い壁に直接取付けると、手すりが脱落したり、壁が壊れたりして、使用される方が転倒しケガをするおそれがあります。

❗ 必ず実行

直接水がかかる場所に取り付ける場合、 取付け穴の周囲にシーリング剤を塗布する

シーリング剤を塗布しないと壁裏へ水が浸入し、手すりが脱落したり、壁が壊れたりして、使用される方が転倒しケガをするおそれがあります。

❗ 必ず実行

必ず指定の固定金具を使用する

指定の固定金具を使用しないと、手すりが脱落したり、壁が壊れたりして、使用される方が転倒しケガをするおそれがあります。

❗ 必ず実行

下地に十分な厚さ および補強があることを確認し、指示通り取付ける

下地に十分な厚さや補強が無く、本書指示通りの取付け方法を守らないと、手すりが脱落したり、壁が壊れたりして、使用される方が転倒しケガをするおそれがあります。

❗ 必ず実行

取付完了後、手すりにガタツキが無いことを確認する

手すりにガタツキがあると、手すりが脱落したり、壁が壊れたりして、使用される方が転倒しケガをするおそれがあります。

❗ 必ず実行

和便器用手すりは周辺固定物の設置位置および空間を確認する

首など身体の一部が手すりとは固定物との間に挟まれ、ケガをするおそれがあります。

お問い合わせ先は、こちらまで

ご使用の製品の型式および、不具合の内容をご確認のうえ、ホームページもしくはQRコードへアクセスください。

ナカ工業株式会社

URL <https://www.naka-kogyo.co.jp>

ナカ・テクノナタル株式会社

URL <http://www.naka-techno.co.jp>



携帯電話のQRコード読み取り機能により、このコードを読み込むと、弊社アドレス一覧モバイルサイトへアクセス出来ます。